



令和5年6月5日(月)

東彼杵中だより

文責：校長 正尾 敏

第13号

6月20日(火)より定期テストがはじまります！

【学習態度と生活習慣等】

調査項目	小学校				中学校			
	R3		R4		R3		R4	
	本県	全国比	本県	全国比	本県	全国比	本県	全国比
1 授業では、自分で考え、自分から取り組んでいる	76.5	-1.7	75.2	-2.1	80.3	-0.7	77.5	-1.7
	78.2		77.3		81.0		79.2	
2 家で自分で計画を立てて勉強をしている	73.8	-0.2	69.9	-1.2	63.9	+0.4	58.6	+0.1
	74.0		71.1		63.5		58.5	
3 授業以外に1時間以上(中学校は2時間以上)の学習をしている(月～金)	62.6	+0.1	57.1	-2.3	31.3	-10.5	26.1	-9.1
	62.5		59.4		41.8		35.2	
4 朝食を毎日食べている	95.2	+0.3	94.5	+0.1	95.1	+2.3	94.1	+2.2
	94.9		94.4		92.8		91.9	

6月20日(火)～22日(木)の3日間、今年度初めての定期テストが実施されます。そろそろ、家庭学習の計画を立てて、計画的にテスト勉強をはじめてほしいところです。特に、1年生は中学校へ入学してから、初めてのテストになります。しっかりと今まで学習したところを復習しておかなければ、結果は散々なものになってしまいます。保護者の皆さん、ぜひご家庭でもお子さんへの声掛けをお願いいたします。目標は毎日2時間以上の家庭学習です。テスト範囲をしっかりと確認し、教科書やプリント等を見直したり、問題集を使用するなどして、学習に励んでほしいと思います。

さて、上の表は全国学習状況調査の質問紙調査における学校外での学習時間等の調査結果です。太線で囲んだ質問3における長崎県の中学生の授業以外に2時間以上学習(学習塾を含む)している生徒の割合は全国35.2%に対して、長崎県は26.1%と不足している状況が明らかになっています。本校の生徒の状況は気になると思いますが、後日、今年度の調査結果を基に調べてみたいと思います。

本校ではタブレットの持ち帰りを行っていますので、ぜひ、テスト前にはタブレットを活用した「ドリルパーク」に取り組んだり、「NHK for School」などの動画を、計画的に活用することで学習効果が期待できます。テスト勉強や家庭での復習に役立てていきましょう。



NHK for School 動画サイトQRコード

長崎県学力向上推進協議会からの提言

長崎県学力向上推進協議会では、子どもに確かな学力をつけていくためには何が大切か、検討されてます。その中から大事と思われるものをいくつか紹介します。

1. 家庭で毎日決まった時間に学習する習慣をつける
 2. 食事や睡眠時間など基本的な生活習慣の確立
 3. テレビやゲームに費やす時間が多いのは問題
 4. 携帯電話やパソコンの利用時間の制限
 5. 家庭での読書週間は大切である
 6. 学力だけでなく、子どもに人間力をつけさせる
 7. 経験から学ぶことは、人間力をつけるうえで大切
 8. 親子でふれあう時間が大切である
 9. 学校と家庭の役割を明確にして連携を密にする
- ※さて、保護者の皆様、いくつできているでしょうか？

子どもの学びの習慣化のために

心と頭と体の生活リズムを整えましょう。

- ・家庭学習の習慣を身につける。
- ・しっかり朝食をとる。
- ・適切な睡眠時間を確保する。
- ・テレビ、ゲーム、携帯電話(メール)、パソコン等の使用についてルールを決める。



学校と共に子どもを育てましょう！！

- 学習に集中できる子ども
- 学ぶ意義を考え、学ぶ習慣が身についた子ども
- 自らの生き方を考える自主性のある子ども

東彼杵中 校訓

「夢に向かって」

探究・協働・仁愛

生徒会 テーマ

【翔】

新しい自分へChance・Challenge・Change